

老人福祉計画及び第8期介護保険事業計画の振り返りと評価

1 第8期計画について

少子高齢化が進展する中、サービスを必要とする方に必要なサービスが提供されるよう、将来世代への負担と給付に配慮した介護保険事業運営をすべく、第8期計画（令和3～5年度）において地域住民、介護事業者、医療関係者などの目指すべき将来像を次のとおり決めました。

【2025年及び2040年の将来像】

- 1 高齢者が、健康長寿に向けて介護予防・健康づくりの必要性を感じ、積極的に活動をしている。
- 2 高齢者が、地域の中で自分の有する能力を発揮して役割をもって、活動をしている。
- 3 高齢者が、地域のつながりの中で世代を超えて支え合うことで、自立した生活をおくることができている。
- 4 高齢者が、介護が必要になっても住み慣れた地域や望む場所で安心して生活できるよう、医療・介護における必要なサービスの提供が受けられている。
- 5 高齢者が、自分の意思で選択ができ、人生の最期まで自分らしい生活をおくることができている。



将来像を実現するため重点方針を4点決めました。

【重点方針】

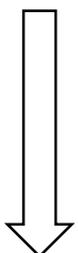
- 1 高齢者の社会参加と生活支援サービス等の充実
- 2 高齢者の権利擁護の推進
- 3 高齢者を支える地域包括支援体制の充実
- 4 介護給付適正化の推進による介護保険サービスの適切な運営



重点方針を踏まえた第8期の基本目標を決めました。

【基本目標】

高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持ち、安心して暮らすことができる地域社会を目指し、「安曇野市地域包括ケアシステム」を構築する



基本目標達成のために重点方針に基づき、第8期計画において下記の施策を実施することとしました。



【施策】

- 1 高齢者の社会参加と生活支援サービス等の充実
 - (1) 生きがいづくりと社会参加支援
 - (2) 生活支援サービス等の充実

- 2 高齢者の権利擁護の推進
 - (1) 高齢者の虐待防止
 - (2) 消費者被害の防止
 - (3) 成年後見制度の利用促進

- 3 高齢者を支える地域包括支援体制の充実
 - (1) 健康づくり・介護予防の推進
 - (2) 在宅医療・介護連携の推進
 - (3) 認知症施策の推進
 - (4) 生活支援・介護予防サービスの基盤整備の推進
 - (5) 地域ケア会議の推進
 - (6) 高齢者の居住安定に係る施策との連携

- 4 介護給付適正化の推進による介護保険サービスの適切な運営
 - (1) 介護保険サービスの適切な運営

上記のとおり第8期計画に基づき施策を実施してきたところですが、次のとおり第8期計画に数値目標を記載した施策等について、実績の振り返りと評価を行いました。

※各項目の（ ）内の数字は第8期計画の該当ページを示しています。

2 第8期計画の振り返りと評価について

(1) 高齢者の社会参加と生活支援（老人福祉計画）（P44～49）

ア 生きがいつくりと社会参加支援（P44～45）

高齢者が地域社会と関わりながらいきいきとした暮らしができるよう、健康づくり・健康保持や生きがい、交流、就労等、ライフスタイルに合わせた社会参加の機会が増えるよう支援しました。

① 老人クラブ活動促進の支援

老人福祉法では、「老人福祉の増進のための事業」として規定され、地域の高齢者の自主的団体の中核を担っています。近年、役員を引き受ける人がいないなどの理由で、会員数は減少傾向にあります。地域活動の拠点の一つとして発展できるよう支援しました。

表ア-1 老人クラブ数及び会員数の実績

	第8期						
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
老人クラブ数(クラブ)	41	41	33	80.5%	41	31	75.6%
老人クラブ会員数(人)	3,033	3,220	2,162	67.1%	3,240	1,940	59.9%

※令和3年4月に長野県老人クラブ連合会の名称が「長野県シニアクラブ連合会」に変更となったことから、「安曇野市老人クラブ」についても令和3年4月に「安曇野市シニアクラブ」に変更となりました。

※明科地区のシニアクラブが連合会から脱退したため令和4年度のクラブ数、会員数とも減少しています。

② 就労支援（シルバー人材センター）

退職後も社会の中で活躍ができ、生涯現役として充実感をもって生活が送れることが重要です。元気で働く意欲のある高齢者が、経験・知識・技術等を活かすため働きやすい就業の場の確保や環境整備の支援を行いました。

表ア-2 会員数の実績

	第8期						
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
シルバー人材センター会員数(人)	858	920	865	94.0%	940	840	89.4%

③ 老人福祉センター

地域の高齢者に対して、健康の増進・教養の向上及びレクリエーションの活動の場を提供し、社会参加や生きがいつくりの支援につなげました。豊科・穂高・堀金の3施設を維持しています。

表ア-3 利用者数の実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
老人福祉センター利用者数(人) (豊科・穂高・堀金)	43,882	59,500	46,391	78.0%	60,000	50,106	83.5%

※新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数は減少しておりましたが、徐々に増加傾向となっています。

④ 高齢者の生きがい活動推進に対する補助

地域で実施される敬老会行事や学習・自主活動を支援していくため、運営費の一部を助成しました。

表ア-4 補助件数

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
高齢者の生きがいと健康づくり推進補助件数(件)	84	99	84	84.8%	102	47	46.1%

⑤ アクティブシニアがんばろう事業の推進

生涯を通じて、教養を高め、仲間と趣味活動やスポーツを楽しむ等、持続性ある活動を推奨し、高齢者が生きがいのある充実した生活を送ることができるよう参加機会の促進を図りました。

表ア-5 補助件数

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
アクティブシニアがんばろう事業補助件数(件)	80	78	79	101.3%	78	85	109.0%

⑥ 高齢者の生きがいづくり

団塊世代が高齢期を迎えるにあたり、地域活動へ参加し、交流や趣味活動を通じての生きがいづくりを支援しました。

表ア-6 参加者数

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
老人大学参加者数(人)	71	110	50	45.5%	110	66	60.0%

※新型コロナウイルス感染症の影響により参加者が減少しましたが、令和5年5月に5類に移行しましたので、増加に転じています。

イ 在宅福祉サービス (P46～48)

住み慣れた地域で安心した生活が送れるよう生活支援、介護者支援、住宅環境の整備など、一人ひとりに合った支援を推進しました。

① 生活支援サービス

a 配食サービス事業

ひとり暮らし高齢者など食の確保が困難な方に対し配食支援、安否確認を行いました。

表イ-1 実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
配食サービス事業(食)	34,208	34,000	30,867	90.8%	34,500	-	-

※民間サービスの普及により加入者が減少しました。市の事業は利用者の減少と、多くの民間企業から高齢者のご自宅等への提供体制が構築されたことから令和4年度で終了しました。

b 緊急通報体制整備事業

ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯での緊急時に、迅速かつ適切な対応を図るため、緊急通報装置等を設置しました。

表イ-2 実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
緊急通報体制整備事業(台)	248	270	219	81.1%	280	186	66.4%

※多種多様な民間サービスの普及による加入者の減少が推察されます。

c 高齢者等外出支援事業

要介護3以上の方の福祉施設の送迎や通院による支援としてタクシー券を交付しました。

表イ-3 実績 (利用者数)

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
高齢者外出支援事業(人)	275	315	260	82.5%	325	252	77.5%

※申請者数は減少しましたが、利用者数は横ばいとなっています。定期的に利用される人が多い傾向です。

d 訪問理美容サービス事業

外出困難な要介護3以上の方に、訪問による理美容サービスの一部を助成しました。

表イ-4 実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
訪問理美容サービス事業(人)	75	70	77	110.0%	75	81	108.0%

e 軽度生活援助事業

ひとり暮らし高齢者などの方に、ごみ出しや除雪など軽易な日常生活上の支援を行いました。支援者の担い手不足が課題です。

表イ-5 実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
軽度生活援助事業(人)	63	65	57	87.7%	70	53	75.7%

f 入浴料金割引券交付事業

70歳以上の方の健康の増進及び外出機会を増やし交流を図るため、入浴割引券を交付しました。

表イ-6 実績（利用枚数）

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
入浴料金割引券交付事業(枚)	39,776	86,000	41,050	47.7%	87,000	41,117	47.3%

※利用枚数は減少傾向ですが、利用率は30%前後で推移しています。

② 介護者支援サービス

a 家庭介護者慰労金支給事業（任意事業）

非課税世帯で要介護4以上の家族を、介護保険サービス等の利用をせず自宅で介護されている人に慰労金を支給しました。

表イ-7 支給事業実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
家族介護慰労金支給事業(任意事業)(人)	0	2	1	50.0%	2	1	50.0%

※家族介護慰労金支給事業（任意事業）は、対象者が限定されており利用は少なくなっています。

b 家庭介護者慰労金支給事業

要介護3以上で所定の要件に該当する人を介護している家族の在宅支援として、慰労金を支給しました。（一般会計）

表イ-8 支給事業実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
家族介護慰労金支給事業(人)	493	610	499	81.8%	620	475	76.6%

c 家族介護用品購入助成事業

要介護3以上で所定の要件に該当する人を介護している方に介護用品の助成券を交付しました。（一般会計）

表イ-9 助成事業実績（利用者数）

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
家族介護用品購入助成事業(人)	705	760	653	85.9%	775	640	82.6%

d 家族介護用品購入助成事業（任意事業）

要介護4以上の非課税世帯で所定の要件に該当する人を介護している方に介護用品の助成券を交付しました。（特別会計）

表イ-10 助成事業実績（利用者数）

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
家族介護用品購入助成事業(任意事業)(人)	192	201	202	100.5%	204	176	86.3%

※家族介護用品購入助成事業（一般会計、特別会計）は、交付実数に対して9割ほどの利用率があり、家族介護者の経済的負担の軽減を図ることができていると考えられます。

e 緊急宿泊支援事業

介護者が緊急の事由により、一時的に介護ができない場合の通所施設への宿泊費の一部を助成します。

表イ-11 支援事業実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
緊急宿泊支援事業(日)	0	10	0	0.0%	10	0	0.0%

※利用者はありませんでした。

f 家庭介護者支援事業

在宅で介護する介護者に対し、在宅介護のための介護技術講習会や介護に関する心配ごと等の相談会を開催します。（任意事業）

表イ-12 支援事業実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
家庭介護者支援事業(団体)	0	1	0	0.0%	1	0	0.0%

※令和5年度には、明科地域において地域包括支援センターにおける介護出張相談窓口を開設しました。

③ 高齢者の住環境の整備

a 高齢者にやさしい住宅改良促進事業

住み慣れた自宅により快適な生活が送れるよう、高齢者に適合した環境を整備し、日常生活を自力で行えるよう支援し、介護者の負担軽減を図りました。

表イ-13 促進事業実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
高齢者に優しい住宅改良促進事業(件)	1	3	1	33.3%	3	2	66.7%

※対象要件が限られているため申請件数は少なくなっています。

b 住宅改修支援事業

介護保険サービスを利用する予定はないが住宅改修のみ実施したい人への住宅改修のための理由書の作成を支援しました。(任意事業)

表イ-14 支援事業実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
住宅改修支援事業(任意事業)(件)	2	3	0	0.0%	3	1	33.3%

※利用者は少ないですが、ケアマネにつなぐことができ利用者支援につながることもありました。

c 住宅改修指導事業

高齢者向けに居室等の改良を希望する人へ、住宅改修に関する相談及び助言、介護保険制度の利用(住宅改修費)に関する指導をします。(任意事業)

表イ-15 支援事業実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
住宅改修指導事業(任意事業)(件)	0	3	0	0.0%	3	0	0.0%

※現状は指導者がおらず、候補者もないため今後の事業継続について検討中です。

ウ 施設福祉サービス (P49)

高齢者へのサービス拠点となる福祉施設の基盤整備を図り、高齢者の福祉の増進が総合的に提供される場の環境づくりに努めました。

① 養護老人ホーム

経済的・環境上の理由により在宅での生活が困難な高齢者に対して、入所措置を行い高齢者の生活の安定と福祉の増進を図りました。(養護老人ホーム：安曇寮)

表ウ-1 整備実績

	第8期													
	令和3年度		令和4年度						令和5年度					
	実績値		計画値		実績値		対計画比		計画値		実績値		対計画比	
	箇所数	定員	箇所数	定員	箇所数	定員	箇所数	定員	箇所数	定員	箇所数	定員	箇所数	定員
養護老人ホーム	1	50	1	50	1	50	100.0%	100.0%	1	50	1	50	100.0%	100.0%

※市の措置者数 (令和5年3月31日現在 41人 5施設(うち安曇寮は22人))

② 軽費老人ホーム・ケアハウス

家庭環境、住宅事情等の理由により在宅での生活が困難な高齢者に対し、自立した生活を維持できるよう日常生活の場を提供しました。(軽費老人ホーム：長幸園、ケアハウス：あずみの里)

表ウ-2 整備実績

	第8期													
	令和2年度		令和4年度						令和5年度					
	実績値		計画値		実績値		対計画比		計画値		実績値		対計画比	
	箇所数	定員	箇所数	定員	箇所数	定員	箇所数	定員	箇所数	定員	箇所数	定員	箇所数	定員
軽費老人ホーム(A型)	1	50	1	50	1	50	100.0%	100.0%	1	50	1	50	100.0%	100.0%
ケアハウス(特定施設)	1	50	1	50	1	50	100.0%	100.0%	1	50	1	50	100.0%	100.0%

(2) 高齢者の権利擁護の推進 (P50～54)

ア 高齢者虐待の防止 (P50)

関係機関等と連携し、高齢者虐待の防止を図るとともに、高齢者虐待マニュアルに沿って、迅速な支援が行えるよう、関係機関等と連携を深めました。

なお、令和3年度から令和5年度の虐待通報件数は下表のとおりです。

表ア 高齢者虐待件数 (通報件数)

	第8期		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実績値	実績値	実績値
要介護施設従事者等(件)	1	1	2
養護者(件)	12	14	20

イ 消費者被害の防止 (P51)

高齢者が自ら考え行動し被害を未然に防ぐ力を養うことができるよう、家庭訪問等を通じて周知啓発活動に取り組みました。

表イ-1 出前講座開催実績 (出典：地域づくり課)

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
出前講座開催回数(回)	1	15	8	53.3%	16	0	0.0%
参加延人数(人)	4	500	348	69.6%	530	0	0.0%

※出前講座の申し込みは、ありませんでした。

ウ 成年後見制度の利用促進 (P52～54)

成年後見制度の運用に資する支援体制の構築を行い、必要な人が本人らしい生活を守るための制度として成年後見制度を利用できるよう既存の保健・医療・福祉の連携に司法も含めた地域連携ネットワークの構築を図りました。

① 成年後見制度の利用促進

講演会及び相談会を開催し、利用の促進を図りました。

表ウ-1 講演会等実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
成年後見制度講演会及び相談会(回)	1	1	1	100.0%	1	1	100.0%
成年後見制度に関する出前講座(回)	0	2	0	0.0%	2	1	50.0%

② 成年後見制度に関するケース検討会

成年後見支援センターかけはしや市内3地域包括支援センター職員等が、ケースの対応方法等について検討を行いました。(2か月に1回の開催予定)

表ウ-2 検討会実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
成年後見制度に関するケース検討会(回)	4	6	6	100.0%	6	5	83.3%

③ 市民後見人の養成

2市5村の住民を対象に成年後見支援センターかけはしにおいて市民後見人の養成及びフォローアップ研修を行いました。(市単独の実施ではありません。)

表ウ-3 養成等の実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
市民後見人の養成人数 (人材バンク登録者数) (人)	19	40	17	42.5%	40	12	30.0%
市民後見人フォローアップ研修(回)	5	3	4	133.3%	3	6	200.0%

③ 成年後見制度利用支援事業の実施

成年後見制度利用にあたり、親族等が後見開始の審判の申立てを行うことができない場合に、市長が申立てを行い、必要に応じて申立てに要する費用の負担及び成年後見人等の報酬に対する扶助を行っていますが、令和5年度の実績はありませんでした。

表ウ-4 支援事業実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
成年後見制度利用支援事業(申立て)(件)	2	8	3	37.5%	8	0	0.0%

※令和5年4月に支援事業の要綱を改正し、市外にお住まいの方でも要件に該当すれば扶助を受けられるようになる等、対象者を拡大しました。

(3) 地域包括支援体制の充実 (P55～72)

ア 自立支援、介護予防・重度化防止の推進 (P56～60)

総合事業の実施状況を踏まえ、高齢者の介護予防と自立した日常生活の支援を目的に、市のニーズや実情に応じた多様なサービスが提供される体制を整えました。

① 介護予防普及啓発事業

介護予防活動の普及・啓発として以下の介護予防教室を開催し、日常生活において自ら介護予防に取り組めるように支援するとともに、地域で活動できる場を増やすため、通いの場の立ち上げ等につながる教室運営を行いました。

表ア-1 事業実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
参加実人数(人)	967	2,280	528	23.2%	2,300	500	21.7%
参加延べ人数(人)	2,967	7,050	3,015	42.8%	7,100	3,253	45.8%

② 地域リハビリテーション活動支援事業

健康運動指導士や柔道整復師が地域で開催される通いの場において指導や助言等を行いました。

表ア-2 専門職が支援を行う通いの場の数の実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
通いの場数(箇所)	2	10	3	30.0%	15	3	20.0%

表ア-3 高齢者の通いの場への参加率 (通いの場への参加者実人数/高齢者人口)

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
参加率(%)	7.3	7	7.4	105.7%	8	7.6	95.0%

※①、②について

- ・第8期の実績数値は、主要な施策及び事務事業評価の実績数値と整合を図り、一般介護予防教室は「普及啓発事業」の数値としたため、目標値と乖離をしています。
- ・通いの場は「アクティブシニアがんばろう補助金」や立ち上げ支援などにより、通いの場の参加率は上昇しています。

イ 在宅医療・介護連携の推進 (P61～63)

第7期より進めている在宅医療・介護連携推進事業について、医師会・歯科医師会・薬剤師会・介護保険事業所等関係団体との連携をさらに進め、一層の充実に向け取り組みました。

① 在宅医療・介護関係者に関する研修

医療・介護関係者に対する多職種連携研修では在宅医療・介護連携のために必要な知識の習得や向上を目指しました。

表イ-1 開催実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
多職種連携研修会の開催	0	1	1	100.0%	1	1	100.0%

② 地域住民への普及啓発

在宅医療・介護連携に関する市民公開講座の開催、また取組等について、市ホームページや広報誌等掲載し、市民の理解がより深まるよう取り組みました。

表イ-2 公開講座実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
市民向け公開講座	0	1	1	100.0%	1	0	0.0%

ウ 認知症施策の推進 (P64~66)

認知症の人に生活上の困難が生じた場合でも、周囲や地域の理解と協力のもと、本人が希望を持って前を向き、自身の能力を活かしていくことで、住み慣れた地域の中で尊厳が守られ、自分らしく暮らし続けることができる地域ぐるみの体制づくりを進めました。

① 認知症初期集中支援チームの運営・活用の推進

平成 29 (2017) 年度に認知症初期集中支援チームを設置し、市医師会と連携し、認知症またはその疑いがある方で、未治療や介護サービス未利用などのケースに早期に関わる体制を整備しました。

表ウ-1 設置数実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
認知症初期集中支援チームの設置数(チーム)	1	1	1	100.0%	1	1	100.0%

② 認知症サポーターの養成と活用

認知症の人との地域での関わりが多いことが想定される職域の従業員等や介護予防教室参加者等へ講座の開催を進めました。

表ウ-2 養成数等実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
認知症サポーター養成数(年間)	277	850	177	20.8%	900	326	36.2%
ステップアップ講座開催数(回)	1	1	1	100.0%	1	0	0.0%

③ 認知症バリアフリーの推進

認知症の方が、地域のあたたかな見守りの中、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるように「安曇野市地域見守り活動に関する連携協定」を推進しました。

表ウ-3 協定団体数実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
地域見守り活動に関する協定(団体)	29	30	29	96.7%	33	31	93.9%

④ 認知症カフェ

認知症カフェ（オレンジカフェ）は、介護事業所が主体となっているため、新型コロナウイルス感染症の影響により休止後に活動再開ができず、1事業所のみとなりました。認知症カフェ再開に向けて、引き続き支援をしていきます。

表ウ-4 設置数実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
認知症カフェ設置(圏域)	5	5	5	100.0%	5	1	20.0%

※その他認知症施策の推進（達成目標以外）

- ・ICTを活用した高齢者見守りシールの導入及び地域見守り連携協定の新たな締結など、地域で見守る体制づくりを推進しました。
- ・広く市民に普及啓発するため、アルツハイマー月間に行うオレンジキャンペーンを実施しました。

エ 生活支援・介護予防サービスの基盤整備の推進（P67～68）

高齢者の生きがいや介護予防につながる社会参加を進めるとともに、地域における課題に対して、既存事業を活用しつつ、多様な主体が連携・協力して支援することで、必要とされる活動やサービスが確保される地域づくりを進めました。

① 生活支援コーディネーター・協議体等の設置

生活支援コーディネーター・協議体では、関係者間の情報共有、サービス提供主体間の連携の体制づくりを進め、必要な活動やサービスを創出・持続・発展させる取組の支援を行いました。また、多様な主体が、地域の見守りを進める「高齢者・障がい者の地域見守り活動の連携協定」を進めました。

表エ-1 実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
生活支援コーディネーターの配置数(人)	6	6	6	100.0%	6	6	100.0%
協議体の設置数(箇所)	6	6	6	100.0%	6	6	100.0%
支え合い事業体制整備補助金(件)	2	5	3	60.0%	5	1	20.0%
地域見守り活動の連携協定(団体)(再掲)	29	30	29	96.7%	33	31	93.9%

② 地域のニーズ把握と地域資源のマッチング

地域の資源を「生活支援サービスガイドブック」により、「見える化」するとともに、多様な主体による支え合い活動等を「地域支え合い推進フォーラム」により、「見せる化」し、支え合いの地域づくりを進めました。

表エ-2 実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
生活支援サービスガイドブックの発行部数(部)	0	3,000	0	0.0%	-	3,000	
地域支え合い推進フォーラムの開催数(回)	1	1	1	100.0%	1	1	100.0%

※生活支援サービスガイドブックは令和5年度に発行しました。

オ 地域ケア会議の推進 (P69～71)

「個別課題の解決」「地域包括支援ネットワークの構築」「地域課題の発見」「地域づくり、資源開発」「政策の形成」の5つの機能を有する地域ケア会議の推進のため、「安曇野市地域ケア会議体制図」に基づき会議を進めました

① 地域包括ケア推進会議等の開催

地域ケア会議の活性化を図り、高齢者個人に対する支援の充実と、それを支える社会基盤の整備に向けた取組を推進しました。

表ウ-1 開催回数実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
地域包括ケア推進会議の開催(回以上)	1	1	1	100.0%	1	1	100.0%
地域ケア連携会議の開催(回)	12	12	12	100.0%	12	9	75.0%

※地域包括ケア推進会議は、毎月の開催ができませんでしたが、地域包括ケア全般の取組の評価を行い、最期まで住み慣れた地域で生活するための方策として、課題解決のための意見交換を行いました。

※地域包括支援センター連携推進会議は、地域ケア個別会議や自立支援型個別ケア会議を経て把握した地域課題について、解決策を検討し具体的な取組に繋げました。

※(達成目標以外)市内3か所の地域包括支援センターにおいて、自立支援型個別ケア会議を各1回ずつ(計6件)実施しました。

(4) 介護保険サービスの適切な運営 (P73～80)

ア 介護給付適正化の推進 (P73～74)

居宅介護支援事業所等からの介護給付の相談や多職種によるケアプランの検証を通じて、利用者の自立支援・重度化防止や地域資源の有効活用等を進め、適切なサービスの確保を図りました。(ケアプランの検証：訪問介護における生活援助中心型サービスの利用回数が基準回数以上のケアプランについて、多職種による「ケアプラン検証会議」を平成30年度より開催しています。)

① ケアプランの点検

ケアプラン点検は、地域包括支援センターや職能団体と連携し、計画期間に市内の全居宅介護支援事業者が点検できるよう、計画的に実施しました。

表ア-1 点検実績

	第8期													
	令和3年度		令和4年度				令和5年度							
	実績値		計画値	実績値		対計画比	計画値		実績値		対計画比			
ケアプラン点検(日数・件数)	4	123	4	120	5	145	125.0%	120.8%	4	120	5	102	125.0%	85.0%
ケアプラン点検講習会(回)	0		1		0		0.0%		1		1		100.0%	

※ケアプラン点検講習会については、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したので、対面による講習会を実施しました。

② 縦覧点検・医療情報との突合

不適切な給付及び医療と重複請求等を確認するため、毎月、国保連から提供される縦覧点検及び医療情報との突合の点検を行いました。

表ア-2 突合実績

	第8期									
	令和3年度		令和4年度			令和5年度				
	実績値		計画値	実績値		対計画比	計画値	実績値		対計画比
縦覧点検・医療費情報との突合	毎月		毎月	毎月		100.0%	毎月	毎月		100.0%

③ 国保連の適正化システム等における給付実績の活用

国保連の適正化システム等における給付実績を活用して、不適切な給付や事業者を発見し、過誤調整や指導につなげ、適切なサービス提供と介護給付の適正化を図りました。

表ア-3 活用実績

	第8期									
	令和3年度		令和4年度			令和5年度				
	実績値		計画値	実績値		対計画比	計画値	実績値		対計画比
給付実績の活用	毎月		毎月	毎月		100.0%	毎月	毎月		100.0%

④ 適正なケアマネジメントの推進

多職種連携による「ケアプラン検証会議」を実施し、利用者の自立支援・重度化防止や地域資源の有効活用を図りました。

表ア-4 開催回数実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
ケアプラン検証会議の開催(回)	5	12	5	41.7%	12	4	33.3%

※該当するケアプランの提出が少なかったため開催回数も少なくなっています。

イ 介護サービスの質の向上及び指導監査 (P75)

① 集団指導及び実地指導

介護サービスの質の確保及び介護給付の適正化を目的として、県と連携しつつ介護保険サービス事業所等に対して実地指導及び集団指導を行いました。

表イ-1 実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
集団指導実施回数(回)	1	1	1	100.0%	1	1	100.0%
実地指導対象事業所数(事業所)	20	46	21	45.7%	36	41	113.9%

※実地指導は新型コロナウイルス感染症の影響により中間年の実地指導を行いませんでした。今年度、順次実施しているため令和5年度は実施数が増加しました。

② 介護サービス相談員派遣事業

介護サービス相談員が、市内の介護保険施設を訪問し、利用者や家族と話をすることで、介護サービスに関する不安、疑問、要望などを聴き、より良いサービスを行えるようサービス事業所や行政との橋渡しを行う事業を引き続き実施しました。

表イ-2 実績

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
介護サービス相談員派遣事業所数(施設)	10	12	7	58.3%	13	8	61.5%

※新型コロナウイルス感染症の影響により相談員が施設に入れないことがあり、事業所数が少なくなりました(令和元年度は11施設)。ただし、オンラインにて実施した事業所もありました。

3 介護保険サービス量の見込みと実績 (P81~85)

第8期計画の介護保険サービス見込み量と令和4、5年度分の実績値との比較を行いました。(参考値として令和3年度分も掲載しています。)

なお、令和6年9月現在の安曇野市内の施設・居住系サービスの施設数及び床数は下表のとおりです。

表1 安曇野市内施設・居住系サービス

施設・居住系サービス	施設数	床数
特定施設入居者生活介護	6	215
認知症対応型共同生活介護	11	171
地域密着型介護老人福祉施設 入居者生活介護	2	58
介護老人福祉施設	9	607
介護老人保健施設	5	335
介護医療院	0	0

表2 特定施設入居者生活介護必要利用定員数 (単位：人／1カ月当たり)

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
定員数(人)	168	180	164	91.1%	185	165	89.2%

(出典：介護保険事業状況報告各年3月分)

表3 認知症対応型共同生活介護必要利用定員数 (単位：人／1カ月当たり)

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
定員数(人)	156	153	159	103.9%	153	153	100.0%

※事業所から利用者が退居した後に、同日中に新たな利用者が入居した場合は同日中に2人利用したこととなり、利用者数の実績が定員数を上回ることがあります。

(出典：介護保険事業状況報告各年3月分)

表4 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 (単位：人／1カ月当たり)

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
定員数(人)	35	58	40	69.0%	58	53	91.4%

(出典：介護保険事業状況報告各年3月分)

表5 介護老人福祉施設入所者生活介護 (単位：人／1カ月当たり)

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
定員数(人)	518	519	525	101.2%	528	529	100.2%

(出典：介護保険事業状況報告各年3月分)

表6 介護老人保健施設（単位：人／1カ月当たり）

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
定員数(人)	318	336	302	89.9%	336	288	85.7%

（出典：介護保険事業状況報告各年3月分）

表7 介護医療院（単位：人／1カ月当たり）

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
定員数(人)	11	16	7	43.8%	27	23	85.2%

（出典：介護保険事業状況報告各年3月分）

表8 介護予防サービス費（単位：千円）

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
介護予防サービス							
介護予防訪問入浴介護	0	0	0	-	0	0	-
介護予防訪問看護	22,857	27,857	25,057	89.9%	28,058	29,699	105.8%
介護予防訪問リハビリテーション	19,102	30,207	17,181	56.9%	30,207	12,965	42.9%
介護予防居宅療養管理指導	3,468	3,045	2,866	94.1%	2,958	3,150	106.5%
介護予防通所リハビリテーション	51,534	37,737	50,098	132.8%	37,996	51,554	135.7%
介護予防短期入所生活介護	5,872	7,705	7,159	92.9%	7,705	6,567	85.2%
介護予防短期入所療養介護(老健)	225	3,740	179	4.8%	3,740	171	4.6%
介護予防短期入所療養介護(病院等)	0	0	0	-	0	0	-
介護予防短期入所療養介護(介護医療院)	0	0	0	-	0	0	-
介護予防福祉用具貸与	61,566	61,665	68,612	111.3%	62,140	74,088	119.2%
特定介護予防福祉用具購入費	3,107	2,846	3,945	138.6%	3,116	4,468	143.4%
介護予防住宅改修	9,208	9,865	9,284	94.1%	9,865	10,189	103.3%
介護予防特定施設入居者生活介護	15,557	17,771	8,848	49.8%	18,951	10,429	55.0%
地域密着型介護予防サービス							
介護予防認知症対応型通所介護	912	951	1,313	138.1%	951	662	69.6%
介護予防小規模多機能型居宅介護	6,450	8,028	6,077	75.7%	8,028	5,504	68.6%
介護予防認知症対応型共同生活介護	0	0	0	-	0	0	-
介護予防支援	52,225	52,778	53,542	101.4%	53,100	55,505	104.5%
合計	252,083	264,195	254,161	96.2%	266,815	264,951	99.3%

（出典：安曇野市高齢者介護課（実績値は決算）

表9 介護給付費（単位：千円）

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
居宅サービス							
訪問介護	753,836	774,752	780,355	100.7%	780,027	797,589	102.3%
訪問入浴介護	34,717	51,568	32,305	62.6%	52,887	35,985	68.0%
訪問看護	247,577	256,504	243,198	94.8%	258,350	257,057	99.5%
訪問リハビリテーション	73,221	78,494	69,910	89.1%	79,954	56,782	71.0%
居宅療養管理指導	47,910	52,986	46,335	87.4%	53,654	50,575	94.3%
通所介護	743,857	841,382	716,192	85.1%	845,782	767,962	90.8%
通所リハビリテーション	198,141	209,389	193,010	92.2%	213,001	200,962	94.3%
短期入所生活介護	212,414	248,912	209,130	84.0%	256,381	216,014	84.3%
短期入所療養介護(老健)	45,197	71,700	43,303	60.4%	71,700	40,070	55.9%
短期入所療養介護(病院等)	0	980	0	0.0%	980	0	0.0%
短期入所療養介護(介護医療院)	0	1,273	0	0.0%	1,273	53	4.2%
福祉用具貸与	370,312	363,202	375,320	103.3%	367,497	362,897	98.7%
特定福祉用具購入費	9,818	9,905	8,053	81.3%	10,208	8,317	81.5%
住宅改修費	12,624	21,564	11,295	52.4%	21,564	10,164	47.1%
特定施設入居者生活介護	373,955	401,703	394,012	98.1%	411,368	388,159	94.4%
地域密着型サービス							
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	186,213	255,758	199,425	78.0%	257,147	207,072	80.5%
夜間対応型訪問介護	0	0		-	0		-
地域密着型通所介護	605,768	661,776	561,140	84.8%	669,342	524,522	78.4%
認知症対応型通所介護	85,535	91,019	95,404	104.8%	93,529	94,977	101.5%
小規模多機能型居宅介護	405,784	438,835	391,584	89.2%	449,674	396,990	88.3%
認知症対応型共同生活介護	458,896	467,866	466,094	99.6%	467,866	474,628	101.4%
地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0		-	0	0	-
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活	121,805	189,249	126,460	66.8%	189,249	132,446	70.0%
看護小規模多機能型居宅介護	82,316	85,284	87,080	102.1%	124,377	85,731	68.9%
施設サービス							
介護老人福祉施設	1,575,058	1,647,415	1,660,766	100.8%	1,675,515	1,719,632	102.6%
介護老人保健施設	1,120,446	1,180,435	1,104,091	93.5%	1,180,435	1,050,028	89.0%
介護医療院	86,723	102,821	73,848	71.8%	102,821	75,667	73.6%
介護療養型医療施設	0	0	0	-	0	0	-
居宅介護支援	412,273	399,828	415,871	104.0%	404,808	405,830	100.3%
合計	8,264,396	8,904,600	8,304,181	93.3%	9,039,389	8,360,109	92.5%

(出典：安曇野市高齢者介護課（実績値は決算）

表10 給付総額（単位：千円）

	第8期						
	令和3年度	令和4年度			令和5年度		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
合計	8,516,478	9,168,795	8,558,342	93.3%	9,306,204	8,625,062	92.7%
在宅サービス	4,764,038	5,161,535	4,724,061	91.5%	5,259,999	4,773,840	90.8%
居住系サービス	848,409	887,340	869,116	97.9%	898,185	873,448	97.2%
施設サービス	2,904,031	3,119,920	2,965,165	95.0%	3,148,020	2,977,774	94.6%

(出典：安曇野市高齢者介護課（実績値は決算）

表 11 介護予防・日常生活支援総合事業費（単位：円）

	第8期						
	R3	R4			R5		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
訪問介護相当サービス	56,385,738	60,092,000	62,601,148	104.2%	61,697,000	64,648,302	104.8%
訪問型サービスA	11,057,570	11,938,000	9,489,696	79.5%	12,257,000	9,155,924	74.7%
訪問型サービスB	0	0	0	-	0	0	-
訪問型サービスC	15,280	184,000	0	0.0%	184,000	176,160	95.7%
訪問型サービスD	0	0	0	-	0	0	-
訪問型サービス(その他)	0	0	0	-	0	0	-
通所介護相当サービス	201,762,092	216,783,000	196,571,241	90.7%	222,572,000	223,825,472	100.6%
通所型サービスA	11,948,334	8,364,000	11,008,825	131.6%	8,588,000	9,878,733	115.0%
通所型サービスB	0	0	0	-	0	0	-
通所型サービスC	299,220	2,395,000	219,220	9.2%	2,395,000	219,220	9.2%
通所型サービス(その他)	0	0	0	-	0	0	-
栄養改善や見守りを目的とした配食	0	0	0	-	0	0	-
定期的な安否確認、緊急時の対応、住民ボランティア等の見守り	0	0	0	-	0	0	-
その他、訪問型サービス・通所型サービスの一体的提供等	0	0	0	-	0	0	-
介護予防ケアマネジメント	26,376,897	30,920,000	25,899,956	83.8%	32,521,000	27,866,500	85.7%
介護予防把握事業	56,000	875,000	202,137	23.1%	875,000	3,154,650	360.5%
介護予防普及啓発事業	12,552,998	19,932,000	14,361,814	72.1%	20,590,000	14,506,482	70.5%
地域介護予防活動支援事業	102,600	0	0	-	0	338,600	-
一般介護予防事業評価事業	0	0	0	-	0	0	-
地域リハビリテーション活動支援事業	0	0	0	-	0	0	-
上記以外の介護予防・日常生活総合事業	2,208,850	2,638,000	1,934,142	73.3%	3,138,000	1,992,078	63.5%

（出典：安曇野市高齢者介護課（実績値は決算））

表 12 包括的支援事業（地域包括支援センターの運営）及び任意事業（単位：円）

	第8期						
	R3	R4			R4		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
包括的支援事業(地域包括支援センターの運営)	80,507,689	78,855,000	79,660,050	101.0%	81,546,000	91,719,444	112.5%
任意事業	8,052,721	11,746,000	8,986,099	76.5%	11,746,000	8,804,218	75.0%

（出典：安曇野市高齢者介護課（実績値は決算））

表 13 包括的支援事業（社会保障充実分）（単位：円）

	第8期						
	R3	R4			R5		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
在宅医療・介護連携推進事業	0	180,000	790,411	439.1%	180,000	441,500	245.3%
生活支援体制整備事業	7,035,102	7,224,000	7,190,680	99.5%	7,224,000	7,598,744	105.2%
認知症初期集中支援推進事業	120,000	505,000	110,000	21.8%	505,000	188,040	37.2%
認知症地域支援・ケア向上事業	253,611	540,000	441,799	81.8%	540,000	177,650	32.9%
認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業	0	0	0	-	0	0	-
地域ケア会議推進事業	0	77,000	49,000	63.6%	77,000	49,000	63.6%

（出典：安曇野市高齢者介護課（実績値は決算））

表 14 地域支援事業費計（単位：円）

	第8期						
	R3		R4		R5		
	実績値	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
介護予防・日常生活支援総合事業費	322,765,579	354,121,000	322,288,179	91.0%	364,817,000	355,762,121	97.5%
包括的支援事業(地域包括支援センターの運営)及び任意事業費	88,560,410	90,601,000	88,646,149	97.8%	93,292,000	100,523,662	107.8%
包括的支援事業(社会保障充実分)	7,408,713	8,526,000	8,581,890	100.7%	8,526,000	8,454,934	99.2%
地域支援事業費	418,734,702	453,248,000	419,516,218	92.6%	466,635,000	464,740,717	99.6%

（出典：安曇野市高齢者介護課（実績値は決算）

4 介護施設の基盤整備と方策（P88）

第8期計画の介護保施設の整備見込みと現時点（令和6年9月）の実績値を比較しました。

表 1 地域密着型サービス

	第8期								
	令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
認知症対応型共同生活介護(床数)	-	-	-	-	-	-	18	0	0.0%

※認知症対応型共同生活介護は事業者を選定し、計画どおり開設しました。

（開設は令和6年4月です。）

表 2 その他のサービス（広域型）

	第8期								
	令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比
介護老人福祉施設【短期⇒特養】(床数)	14	14	100.0%	-	-	-	-	-	-
特定施設入居者生活介護【混合型】(床数)	-	-	-	-	-	-	40	0	0.0%

※介護老人福祉施設は計画どおり既存併設短期入所生活介護から特養に転換され令和4年4月に開設されました。

※特定施設入居者生活介護は計画どおりに施設が整備され、令和6年4月に開設しました。